

# 町会報

## えひめ

2012

6

Vol.39

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会  
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2  
TEL089-941-7598(代表)  
FAX089-945-1318



鬼北町のゆるキャラ  
「きほくん」

### 鬼北町「鬼どら」

#### Contents

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| (公財)愛媛県市町振興協会理事会・評議員会 ..... | 2   |
| 町(市)係長・中級職員研修会 .....        | 3   |
| 随想 高野宗城久万高原町長 .....         | 4   |
| 町からのお知らせ .....              | 5~6 |
| 町の伝統行事 .....                | 7   |
| 一 筆 .....                   | 8   |
| 6月の行事 .....                 | 8   |

今年の4月22日、えひめ南予いやし博の開催と同時に発表された鬼北町のスイーツ「鬼どら」。

名前の由来になっている鬼北町のゆるキャラ「きほくん」が真ん中に焼印されている、見た目も可愛いスイーツです。

中身は「こしあん」と「生クリーム」の2種類。どちらも特産の柚子がすっきりとした甘さを醸し出しています。

「きほくん」をはじめとする鬼北に住む鬼たちも、思わず笑顔になるおいしさの鬼どら。ぜひ、ご賞味ください。

# 理事会・評議員会開く

## (公財)愛媛県市町振興協会

### 【定例理事会】

公益財団法人愛媛県市町振興協会（理事長・白石勝也松前町長）は、平成24年度第1回定例理事会を6月2日（土）午後3時から「愛媛県自治会館」において開催した。

出席者は、白石勝也・三好幹二（西予市長）・寺井克之（松山市議会議員）・松浦司（鬼北町議会議員）・松浦一悦（松山大学経済学部教授）・渡部明忠（愛媛県町村会事務局長）の各理事（全員出席）及び進龍太郎（愛媛県市町振興課長）・岩本明定（前愛媛県市長会事務局長）・酒井啓司（税理士）の各監事、向井出納役等。

白石理事長から招集あいさつの後、議長には定款により白石理事長が充たり、公益財団法人移行後初めての理事会であるため「公益財団法人移行について」事務局に説明させた。また、平成24年度事業計画及び収支予算



については、3月29日開催の理事会において決定している事項であるが、改めて議案説明を行い承認を得た。

さらに、平成23年度事業報告・決算報告等について審

議及び平成24年度定時評議員会の日程等について諮ったところ6月23日に開催することで、いずれも原案のとおり承認または了承。

なお、愛媛県市町連携事業助成金の交付申請のあった「坊っちゃん劇場子ども芸術体験サポーターシステム」後援会への助成について「協議し、助成することに決定した。

また、本協会監事監査規程の制定及び平成24年4月1日から5月23日までの職務執行状況についてを報告し、了承された。平成24年度サマージャンボ宝くじ及びオータムジャンボ宝くじの発売計画について説明し、売上促進の協力方依頼した。

なお、提出された議案及び報告は次のとおり。

#### 第1号議案

公益財団法人愛媛県市町振興協会理事會運営規程の制定について

平成24年度事業計画について

#### 第3号議案

平成24年度収支予算について

#### 第4号議案

平成23年度事業報告について

#### 第5号議案

平成23年度決算報告について

#### 第6号議案

財団法人愛媛県市町振興協会基金積立運用規程の一部を改正する規程について

#### 第7号議案

公益財団法人愛媛県市町振興協会職員の旅費に関する規程の制定について

#### 第8号議案

公益財団法人愛媛県市町振興協会個人

情報保護規程の制定について  
第9号議案

公益財団法人愛媛県市町振興協会情報公開規程の制定について  
第10号議案

愛媛県市町連携事業助成金について  
第11号議案

平成24年度定時評議員会の開催について  
第1号報告

公益財団法人愛媛県市町振興協会監事監査規程の制定について  
第2号報告

職務執行状況について

### 【定時評議員会】

公益財団法人愛媛県市町振興協会（理事長・白石勝也松前町長）は、平成24年度定時評議員会を6月23日（土）午前10時30分から「愛媛県自治会館」において開催した。

出席者は、白石理事長、高須賀功（東温市長）・楠學（西条市議会議員）・松澤周作（伊方町議会議員）・柏原準（愛媛県町村議会議長会次長）の各評議員及び進龍太郎（愛媛県市町振興課長）・岩本明定（前愛媛県市長会事務局長）・酒井啓司（税理士）の各監事、渡部常務理事等。

白石理事長から招集あいさつの後、定款により松澤周作評議員を議長に選出し、議事録署名人に高須賀功・楠學の両評議



員を指名。

議長は、公益財団法人移行後初めての評議員会であるため「公益財団法人移行について」事務局に説明させた。また、平成24年度事業計画及び収支予算については、3月29日開催の理事会において決定しているが改めて承認を得た。

さらに、平成23年度事業報告・決算報告等について審議され、いずれも原案のとおり承認または了承。

また、本協会の規程の制定及び一部改正について報告、平成24年度サマージャンボ宝くじ及びオータムジャンボ宝くじの発売計画について説明し、売上促進の協力方依頼した。なお、提出された議案及び報告は次のとおり。

#### 第1号議案

公益財団法人愛媛県市町振興協会評議員會運営規程の制定について

#### 第2号議案

平成24年度事業計画の承認について

#### 第3号議案

平成24年度収支予算の承認について

#### 第4号議案

平成23年度事業報告及び決算の承認について

#### 第1号報告

本協会規程の制定及び一部改正について

①公益財団法人愛媛県市町振興協会監事監査規程の制定について

②公益財団法人愛媛県市町振興協合理事會運営規程の制定について

③財団法人愛媛県市町振興協会基金積立運用規程の一部を改正する規程について

④公益財団法人愛媛県市町振興協会職員の旅費に関する規程の制定について

⑤公益財団法人愛媛県市町振興協会個人情報保護規程の制定について

⑥公益財団法人愛媛県市町振興協会情報公開規程の制定について



# 係長・中級職員研修会

あわせて42人が受講

本会は、本年度の「町（市）職員研修計画」に基づいて、「係長職員研修会」「中級職員研修会」（6月5日から7日まで）をえひめ青少年ふれあいセンター（松山市上野町）において、それぞれ実施した。

係長職員研修、中級職員研修の修了証書に替えて別項「受講者名簿」を掲載する。

## 平成24年度「係長職員研修会」

### 受講者名簿

23人

| 市町名 | 課 名      | 氏 名   |
|-----|----------|-------|
| 上島町 | 産業振興課    | 能地 建  |
| 〃   | 健康推進課    | 田名後高広 |
| 〃   | 森林林業課    | 石村光四郎 |
| 松前町 | 福祉課      | 楠田 洋子 |
| 〃   | 戸籍税務課    | 藤田 泰宏 |
| 〃   | 企画財政課    | 土居 透  |
| 〃   | 保健福祉課    | 西本 逸貴 |
| 〃   | 建設デザイン課  | 入山 照国 |
| 〃   | 自治・学習課   | 森岡 仁治 |
| 〃   | 税 務 課    | 宇井 威雄 |
| 〃   | 税 務 課    | 山田 勉  |
| 〃   | 学校教育課    | 明智 恵子 |
| 〃   | 保健福祉課    | 矢野 真里 |
| 〃   | 保健福祉課    | 片倉 明子 |
| 〃   | 住民課      | 山本 博昭 |
| 〃   | 町並・地域振興課 | 稲月 道隆 |
| 〃   | 産業振興課    | 稲田 彰二 |

## 平成24年度「中級職員研修会」

### 受講者名簿

19人

| 市町名 | 課 名        | 氏 名   |
|-----|------------|-------|
| 松前町 | 総務課        | 高橋 陽子 |
| 〃   | 総務課        | 松田 拓郎 |
| 〃   | 財政課        | 川上 純司 |
| 〃   | 税 務 課      | 米家 悠介 |
| 〃   | 税 務 課      | 田中 浩介 |
| 〃   | 健康課        | 平井榮理子 |
| 〃   | 産業課        | 大西 秀和 |
| 〃   | 上下水道課      | 谷川 善彦 |
| 〃   | 教育委員会      | 大野 真五 |
| 〃   | 総務課        | 水口 真一 |
| 〃   | 建設デザイン課    | 松浦 直樹 |
| 〃   | 保健介護課      | 松澤 法久 |
| 〃   | 教育委員会      | 中田 千春 |
| 〃   | 福祉課        | 中村 理恵 |
| 〃   | 福祉課        | 上岡 優  |
| 〃   | 町民課        | 矢野 誠一 |
| 〃   | 税 務 課      | 亀澤 千明 |
| 〃   | 御荘霊苑       | 竹田 兼仁 |
| 〃   | 城辺学校給食センター | 大西 恒次 |

## 平成24年度 町(市)中級職員研修会 研修日程

| 時間帯                            | 《第1日目》<br>6月5日（火）                           | 《第2日目》<br>6月6日（水）                | 《第3日目》<br>6月7日（木）              |
|--------------------------------|---------------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| 6：30<br>7：00                   |                                             | 起床<br>朝の集い<br>(7:00~7:10)        | 起床<br>朝の集い<br>(7:00~7:10)      |
|                                |                                             | 清掃<br>(7:10~7:30)                | 清掃<br>(7:10~7:30)              |
| 8：00                           |                                             | 朝食、研修の準備等<br>(7:30~8:20)         | 朝食、研修の準備等<br>(7:30~8:20)       |
| 9：00<br>9：30<br>10：00<br>10：30 | 集合（県自治会館の場合）<br>研修会場 受付<br>開講式<br>オリエンテーション | 研修「国際化時代の市町について」<br>(8:30~10:50) | 研修「ICTと行政について」<br>(8:30~12:00) |
| 11：00                          | 研修「地方公務員共済組合制度」<br>(11:30~12:00)            | 研修「隣国と日本」<br>(11:00~12:00)       |                                |
| 12：00                          | 《昼 食》                                       | 《昼 食》                            | 《昼 食》                          |
| 13：00                          | 研修「防災について」<br>(13:00~14:20)                 | 研修「情報公開と個人情報保護」<br>(13:00~14:50) | 研修「地域福祉と地方分権」<br>(13:00~14:20) |
| 14：00                          | 研修「高齢者福祉について」<br>(14:30~16:30)              | 研修「地域主権と基礎自治体」<br>(15:00~16:30)  | 効果測定<br>(14:30~15:00)          |
| 15：00                          |                                             | 奉仕活動<br>(15:00~15:20)            | 奉仕活動<br>(15:00~15:20)          |
|                                |                                             | 閉講式(15:25~)<br>解 散(15:30)        |                                |
| 17：00                          | 夕べの集い<br>(17:00~17:20)                      | 夕べの集い<br>(17:00~17:20)           | 夕べの集い<br>(17:00~17:20)         |
| 18：00                          | ふれあい研修<br>(18:00~20:00)                     | 夕食・意見交歓<br>(17:20~18:30)         | 夕食・意見交歓<br>(17:20~18:30)       |
| 19：00                          |                                             | 研修「軽スポーツ」<br>(19:00~20:30)       | 研修「軽スポーツ」<br>(19:00~20:30)     |
| 20：00                          | 入浴（20:30~22:10）                             | 入浴（20:30~22:10）                  | 入浴（20:30~22:10）                |
| 22：30                          | 消灯                                          | 消灯                               |                                |

## 平成24年度 町(市)係長職員研修会 研修日程

| 時間帯                            | 《第1日目》<br>6月5日（火）                           | 《第2日目》<br>6月6日（水）                     | 《第3日目》<br>6月7日（木）              |
|--------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| 6：30<br>7：00                   |                                             | 起床<br>朝の集い<br>(7:00~7:10)             | 起床<br>朝の集い<br>(7:00~7:10)      |
|                                |                                             | 清掃<br>(7:10~7:30)                     | 清掃<br>(7:10~7:30)              |
| 8：00                           |                                             | 朝食、研修の準備等<br>(7:30~8:20)              | 朝食、研修の準備等<br>(7:30~8:20)       |
| 9：00<br>9：30<br>10：00<br>10：30 | 集合（県自治会館の場合）<br>研修会場 受付<br>開講式<br>オリエンテーション | 研修「愛媛の国際化の現状について」<br>(8:30~10:50)     | 研修「メンタルヘルス」<br>(8:30~12:00)    |
| 11：00                          | 研修「地方公務員共済組合制度」<br>(11:30~12:00)            | 研修「隣国と日本」<br>(11:00~12:00)            |                                |
| 12：00                          | 《昼 食》                                       | 《昼 食》                                 | 《昼 食》                          |
| 13：00                          | 研修「防災について」<br>(13:00~14:20)                 | 研修「愛南町における地域活性化への取組」<br>(13:00~14:50) | 研修「地域福祉と地方分権」<br>(13:00~14:20) |
| 14：00                          | 研修「英会話入門」<br>(14:30~16:30)                  | 研修「電話の応対等」<br>(15:00~16:30)           | 効果測定<br>(14:30~15:00)          |
| 15：00                          |                                             |                                       | 奉仕活動<br>(15:00~15:20)          |
|                                |                                             |                                       | 閉講式(15:25~)<br>解 散(15:30)      |
| 17：00                          | 夕べの集い<br>(17:00~17:20)                      | 夕べの集い<br>(17:00~17:20)                | 夕べの集い<br>(17:00~17:20)         |
| 18：00                          | ふれあい研修<br>(18:00~20:00)                     | 夕食・意見交歓<br>(17:20~18:30)              | 夕食・意見交歓<br>(17:20~18:30)       |
| 19：00                          |                                             | 研修「軽スポーツ」<br>(19:00~20:30)            | 研修「軽スポーツ」<br>(19:00~20:30)     |
| 20：00                          | 入浴（20:30~22:10）                             | 入浴（20:30~22:10）                       | 入浴（20:30~22:10）                |
| 22：30                          | 消灯                                          | 消灯                                    |                                |

## 随 想

## 「三坂道路開通に想う」

久万高原町長 高野 宗 城



本年3月17日、久万高原町と松山市を結ぶ「三坂道路」が開通いたしました。ここに至るまでの道程を想うとき、郷土の発展に懸ける先達の情熱に、深く感謝の意を表すほかありません。

三坂越えすりや雪降りかかる

もどりや妻子が泣きかかる

むごいもんどや明神馬子は

三坂夜でて夜もどる

これは「旧土佐街道最大の難所」と言われた三坂峠の、当時の情景を伝える「三坂馬子唄」の一節です。この唄が口ずさまれた時代、三坂峠を通過して荷物を運ぶことは、つらく苦しいものであり、命がけであったことが伺えます。

明治に入って、上浮穴郡長の松垣伸氏らが中心となり四国新道建設事業に奔走し、同25年に現在の国道33号の前身となる四国新道が完成しました。



平成24年3月17日 三坂道路開通式

その後改修を重ね、昭和42年には国道33号全線が舗装改修され、松山市と高知市を結ぶ最短幹線道路として愛媛・高知両県の産業経済の発展に大きく貢献してきました。

しかしながら、昭和の後期になっても三坂峠が国道33号最大の難所であることには変わりはありません。標高720mの頂上付近は急勾配に加え急カーブが連続し、冬季の積雪凍結時の通行は昔と変わらず命がけです。このような状況の中、上浮穴郡の5町村、議会、住民の働きかけなどにより、昭和60年に愛媛県・高知



完成した三坂道路

県の沿線市町村による「国道33号整備促進期成同盟会」が組織され、懸命に要望活動を行いました。

そして、地元選出国会議員、県議会議員の方々の力強いご支援と国土交通省、愛媛県並びに地元地権者の方々の格別なご協力を得て、平成8年に待望の事業化が決定しました。それから16年の時を経て、今春3月の開通に至ったわけでございます。

前述の松垣氏は道路整備を行っただけではなく、四国横断鉄道の必要性を説き、凶荒予備組合の基を築き、植林を推進するなど郷土の発展に特別な想いで尽くされました。氏は晩年「自分は上浮穴郡長として赴任して以来、力の限りを尽くしたが、ついに鉄道の開通を見ることはできなかった。私ごとには少しも心残りはないが、死んでも骨を久万の地にとどめて、生ある間に成し遂げられなかったことが成し遂げられる日を見たい。」と語ったと言われています。

明治25年の四国新道の竣工から120年が経ちました。松垣氏が、開通した三坂道路を見たらどう思う

でしょうか。

三坂道路は、標高390m付近から頂上の720m付近にかけて連なる急カーブ急こう配の区間を回避し、新たに自動車専用道路を造ったもので、全長7.6kmのうち4.4kmがトンネル、残りのほとんどの区間が高架橋となっています。120年前にはなかった技術でトンネルと高架橋を組み合わせ、三坂峠を通過ことなく久万高原町に来ることが可能になりました。つまり、難所が消えたということです。

これにより、町の中心部から松山インターチェンジまでわずか30分で行くことができるようになります。四国横断鉄道は未だ運行されていませんが、松垣氏の夢は、三坂道路と高速道路を組み合わすことで、ほぼ実現したと言っているのではありませんでしょうか。

多くの方の「志」と「努力」で現実のものとなったこの「三坂道路」を、まちづくりに活かすことが私の使命であると肝に銘じたいと思います。

久万高原町には本当に美しい自然があります。皆さまぜひ、三坂道路を通過してお越しください。



名勝 面河溪谷



# 町からの お知らせ

久万高原町

## 面河山岳博物館 第46回特別展

### 「あなたの知らないカメムシの世界」

【期間】7月21日(土)～9月2日(日)



臭いにおいを出す気持ちの悪い昆虫として多くの人に嫌われているカメムシ。しかし、日本には約1300種が生息しており、一般的に知られている種類はそのうちのほんの一部にすぎません。彼らの形や色、暮らしぶりは驚くほど多様。宝石のように輝くもの、害虫を食べてくれる「生物農薬」として私たちの役に立っているものも存在しています。また、いい匂いをするカメムシがいることや、タイコウチやアメンボが実はカメムシの仲間であることなど、一般的なカメムシのイメージを覆すような「あなたの知らないカメムシの世界」が存在します。ぜひ、夏休みは知られざるカメムシの世界をのぞきに博物館にお越しください。

#### 【展示内容】

- カメムシのからだ(カメムシのにおいはどこから出る?)
- カメムシのにおい体験
- カメムシ目の分類
- 外国のカメムシ(キンカメムシ、ジンメンカメムシ)
- 愛媛のカメムシ
- 今でも見つかる新種のカメムシ
- 害虫になるカメムシ
- 人の役に立つカメムシ
- 外来種カメムシの猛威
- 食べられるカメムシ
- 生きたカメムシの展示
- (ベニツチカメムシ、害虫カメムシ、ミズカマキリ、タイコウチ、マツモムシ、キンカメムシ類)

- 開館時間 9時30分～17時  
(入館は16時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日
- 観覧料 一般400円、小中学生200円  
※20名以上の団体は50円割引、  
高齢者、身障者は半額
- 【問い合わせ】面河山岳博物館  
TEL0892-58-2130
- ホームページ  
[http://www.kumakogen.jp/modules/omogo\\_sangaku/](http://www.kumakogen.jp/modules/omogo_sangaku/)

## 久万美コレクション展Ⅰ 野間仁根の「幻」

【会期】6月9日(土)～8月29日(水)

動物や昆虫たちが愛らしく楽器を奏でるかと思えば、星座の世界の登場人物や空想上の妖精たちが語り合う。夢のような脈絡のない戯れ、あまのいば真昼の太陽の元、一瞬目眩(めまい)を覚えたかのような白昼夢―光に満ち時に闇に包まれる、野間仁根はそんな「幻」の世界を私たちに突きつけます。

さらには、絵画の中にしばしば絵筆を握る画家らしき人物が登場し、絵の中で新たな世界が生み出され続けるような、終わることのない想像力の世界を予感させます。

愛媛を代表する洋画家の一人・野間仁根(のま・ひづね/1901-79)



野間仁根《ゼーふうるむうん》(油彩・画布/愛媛県美術館蔵)

は、郷里の瀬戸内をのびやかに描いた明るい風景画で知られていますが、ユーモラスで「幻」想的な絵画も数多く残っています。大胆な筆遣いで自由に表現された野間の「幻」を観ることによって、絵画を通してこの世の裂け目に触れることができるようにさえ感じられます。その体験は、ロジカルな世界に生きる私たちにとって、魂の安らぎであるのかもしれない。

- 開館時間 9時30～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日 月曜日、祝日の翌日  
(その日が祝日や土、日と重なる場合は開館します)
- 観覧料 一般500(400)円、高大生400(320)円  
小中生300(240)円  
※( )内は20名以上の団体料金
- 【問い合わせ】町立久万美術館 TEL0892-21-2881
- ホームページ <http://www.kumakogen.jp/culture/muse/>



# 愛南町 いやしの郷 トライアスロン大会

AINANCHO IYASHINOSATO TRIATHLON 2012

平成24年  
6月9日



## 愛で挑め、南端の地へ

鉄人たちの熱い戦い！

えひめ南予いやし博2012の記念イベントとして「第1回 愛南町いやしの郷トライアスロン大会」が西海地域で開催されました。

本大会は、愛媛県内初の日本トライアスロン連合（J.T.U.）公認レースで、18の都府県から196名のトライアスリートが参加しました。

「第1回大会」は、820名のボランティアスタッフのご協力や沿道での住民の方々の応援により大いに盛り上がり、参加選手からは、「応援がとても温かい。来年もぜひ参加したい」とスタッフや地元住民の方々への感謝の言葉を多くいただきました。



# 町の伝統行事

愛南町

## はなとりおどり

●場所／安養寺（南宇和郡愛南町増田2648番地）

●実施時期／旧暦7月11日

### 【概要】

南予の一部と土佐一円にみられる花取り踊りは、修験道の山伏芸能のひとつで、鉦を叩く行為や歌詞から念仏踊りが取り入れられたことが分かる。

この増田地区のはなとりおどりは、昭和40年4月2日に愛媛県の文化財に指定された伝統芸能で、一本松町史によると、起源は元龜天正年間（まだ遡り約440年）の



歴史を持つといわれている。

この踊りには3つの目的があるといわれ、第一は、増田安養寺に祀られる「高山尊神」の供養、第二は、ちよぼし弥三郎兄弟の供養、第三は、地域内の安全とされている。また演中の斎払い（さいはらい）は、本山派（天台系）と当山派（真言系）の争いを表し、青竹の打ち合いは、土佐の神事「棒打ち」の影響がみられる。

踊りに用いられる刀は破邪の剣、平常嫌う逆さ鎌は破魔除災を表している。

旧暦の7月11日安養寺境内で、麻の藍染の着流しにたすきを掛け、八十八部の帽子様の鉢巻で踊る。その際は、7日間の水垢離で身を清めて踊るのが習わしである。

## 久良の能山踊り

●場所／古木庵（南宇和郡愛南町久良1446番地）

●実施時期／新暦8月14日

### 【概要】

この能山踊りは、平成17年12月27日に愛媛県の文化財に指定された伝統芸能で、久良真浦の古木庵に祀られている、顕徳院殿能山祐賢大居士へ御庄領主勸修寺左馬頭基賢の霊を慰めるため踊りはじめたと伝えられている。

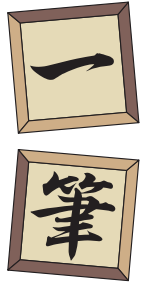
昔は鉦も使われていたが、現在は太鼓のみとなっており、太鼓打ちを中心に、長着「着流し」を着た10人位の男性が、扇を持ち、自分で歌いながら、ゆるやかな動作で踊る。



伊予出身の一遍上人の広めた踊り念仏の一種で、戦前は各地で踊られていたが、現在県下では2、3地区で踊られるのみとなっている。

念仏踊りは、歌が主で踊りは従であるため、扇に書いた歌詞を見て、自分で歌いながらゆっくりとした動作で踊るので、能の影響を受けているという説もあるが、関係はない。

昔は48庭（あるいは12庭）あったというが、現在は、8庭33歌が残っている。また歌い継がれるうちに意味をなさなくなったものや、それぞれの時代のはやり歌（小歌）を取り入れたものもある。



## 命をかけねば

近年、「節水」は夏の風物でもある。この「原水」にあたる6月の列島各地への集中豪雨は半端ではなかった。降雨時間に対する雨量は記録破りの連続である。何故と問いかけても自然の為せるところであり、『多すぎ。後日に残して…』と大声を出しても仕方ない。今、気象予報士は大勢いるが、当たり前だが予報者である。各人が天気図を強いて見るか、毎朝出勤時に西空を見上げて傘を用意すればほぼ済む。梅雨明けは、もう一寸先である。

6月は、自然のみならず人間界も波瀾万丈模様であった。ギリシャに端を発したユーロ危機は、収まりの道筋が不透明。スペイン、イタリア等への飛び火や、世界各国への影響は…。

さて、来年度予算編成作業の始まる時期が近づいて来た。

日本経済は、デフレ基調に超円高がますます厳しい現在。これまで日本経済を進展させて来た根底が揺らいでいる時、実施は平成26年4月から8%、27年から10%と先の「消費税増税関連法案」が衆議院で可決された。

超高齢化社会、日々着実に増えるが、減ることのない1千兆円を超える現下の借金、国債は国民総生産の2

倍強。毎年の税収をはるかに上回る歳出予算額は深く憂慮しなければならない。筆子は、先に本欄でオーストラリアの財政再建、歳出カットの成功例を挙げて来た。どの施策も措置要望は多い。応えるパイが無い以上は削減しなければならぬまい。オーストラリアでは、歳出検討委員会(首相、財務大臣、予算大臣)で歳出総額を削減決定。各省へ一定削減、各省は決められた枠内で優先順位を決定、官僚が減額を考える手法の歳出カットである。歳出を増すことに努めることで評価する手法とは大違いである。断固としたぶれない英断・決断による歳出カットを皆が一致協力してやるべきである。

一部上場の総会は6月であった。責任と支援と負担にメリハリが必要である。今、一部自己査定による勝ち組の余禄に笑みする者があつてはならない。

東日本の復興は、列島そのものの復興である。又、歳出カットにより萎縮、デフレ進行しない対応策は、云うまでもなく大事。

かつてのようでなくとも、安定経済成長に向けて、日本の頭脳集団の英知を的確に活かした議論と早期実践こそ、今は、命をかけねばならぬ事象であろう。

「悪がわれわれに

善を認識させるように、

苦痛はわれわれに

喜びを感じさせる」

(クライスト ドイツ国の詩人)

## 6月の会と催し

- ▽1日≡第72回国民体育大会愛媛県準備委員会第7回総会、全国簡易水道協議会平成24年度第1回理事會、同大会、同通常総会、公益社団法人愛媛県浄化槽協会第7回理事會
- ▽2日≡(公財)愛媛県市町振興協會平成24年度第1回定例理事會
- ▽4日≡(公財)愛媛県市町振興協會平成24年度事業等事務説明會、えひめ愛フード推進機構平成24年度第1回幹事會、県市町連携政策會議
- ▽5日≡平成24年度町(市)係長・中級職員研修會(7日まで)、平成24年度愛媛県非常通信協議會委員會、愛媛県保健医療対策協議會
- ▽6日≡一般社団法人愛媛県發明協會平成24年度理事會、同窓會、平成24年度松山空港利用促進協議會總會
- ▽7日≡衛生推進者養成講習、四国開發幹線自動車道建設期成同盟會平成23年度収支決算監査
- ▽8日≡社団法人愛媛県畜産協會平成24年度第1回理事會、平成24年度(社)愛媛県觀光物産協會理事會、自治労愛媛県本部からの申し入れ
- ▽11日≡平成24年度愛媛県公有林野対策協議會理事會、平成24年度第1回愛媛県障害者施策推進協議會
- ▽12日≡愛媛県農業信用基金協會平成24年度第1回理事會、公益財団法人えひめ産業振興財団評議員會
- ▽13日≡第51回交通安全県民大會
- ▽14日≡内外情勢調査會松山市部懇談會
- ▽18日≡愛媛県暴走族対策會議、北方領土返還要求愛媛県民會議運営委員會、同理事會、愛媛県赤十字有功會懇親會
- ▽20日≡(財)全国市町村振興協會評議員會、公務災害連合會連絡會議
- ▽21日≡全国町村會正副會長會、(財)全国自治協合理事會・災害共済委員會、全国町村會政務調查會及び各委員會
- ▽22日≡(財)全国自治協合理事會新法人移行に伴う事務打合會、(財)愛媛県綜合保健協會第29回理事會
- ▽23日≡(公財)愛媛県市町振興協會平成24年度定時評議員會
- ▽25日≡會計・運用についての勉強會
- ▽26日≡(財)全国市町村研修財団評議員會、(財)愛媛県スポーツ振興事業団理事會
- ▽27日≡愛媛県農業會議6月定例會議員會議、平成24年度労働安全衛生業務担当者研修會、第104回日本下水道事業団評議員會

